

環境コストと環境負荷

10

環境会計導入への動き

以下に2000年度の環境コストと環境負荷を示します。TDKは従来から環境保全にかかる費用と環境負荷の把握を行っておりますが、この環境費用と環境負荷との関連を明確にし、より効果的な環境対策を推進する目的で、環境会計の実施基準として「TDK環境会計実務」を作成し、2001年4月より、モデル事業所を設定して環境会計の試

験導入を開始しています。次表はこの「TDK環境会計実務」に基づいて実施したモデル事業所の2000年度の集計結果です。今後、試験導入の結果を踏まえ、全事業所で展開する予定です。また、得られた集計結果をもとに環境保全の効果を指標化するなどし、経営指標として利用することも検討しております。

2000年度環境コストの集計

分類	環境コスト			環境保全活動による効果	当該年度環境負荷総量	前年度対比の増減量
	当該年度投資額合計 (千円)	当該年度環境保全維持管理費 (千円)	当該年度人員 (従業員:人)			
1.事業所内エリアコスト						
公害防止 (法規制管理)	・大気汚染防止 ・水質汚濁防止 ・騒音防止 ・振動防止 ・悪臭防止	599,123	524,476	大気・水質の遵守状況 (P38～P56参照)	大気放出	
					SO _x (t)	34
					NO _x (t)	472
					ばいじん (t)	18
地球環境保全	温暖化防止 (緑化推進を含む) オゾン層破壊防止	139,745	119,974		排水量 (t)	
					3,730,000	221,000
資源循環	省資源 (社内リサイクルを含む)	0	72		エネルギー使用量 (t-C)	
					108,460	5,152
リスク管理	・社外リサイクル ・廃棄物処分	103,644	409,623	有価売却益 (千円)	主原材料使用量 (t)	
					49,000	-3,000
					用水使用量 (t)	
					4,243,000	85,000
リスク管理	・化学物質排出対策 ・土壌汚染リスク管理 ・グリーン購入システム ・製品対応・包装等のリサイクル	14,945	598,628	290,428	社外リサイクル量 (t)	
					14,074	5,562
					廃棄物処分委託量 (t)	
					13,562	-4,206
リスク管理	・化学物質排出対策 ・土壌汚染リスク管理	5,000	9,331	実施件数 (件)	PRTR対象化学物質の排出量 (t)	
					2	1248.3
2.上・下流コスト						
3.管理活動コスト	EMS構築・運用 認証取得・審査 環境教育	0	25,550	47		
4.研究開発コスト						
5.社会活動コスト	環境関連団体への寄付、参加 社外の緑化推進 環境情報開示	0	82,002	18	環境配慮製品研究開発件数 (件)	
					3	
6.環境損傷コスト	土壌汚染・自然破壊等修復 環境関連保険料 賦課金 罰金、課徴金、訴訟	0	73,819	0	掲載件数 (件)	
					12	
					修復実施件数 (件)	
					2	
総計		862,457	1,904,524	130		

- (1) TDK本体および国内連結会社の生産拠点、研究開発拠点における実績集計です。
- (2) 当該年度投資額は2000年度の支払い額です。
- (3) 当該年度環境保全維持管理費には、設備の減価償却費及び人件費は含まれておりません。
- (4) 当該年度人員には、50%以上の業務量を就労する人員を対象にしています。
- (5) 大気放出は、燃料使用量より算出しました。なお、NO_x及びばいじんについては、ばい煙発生施設を対象として集計しております。
- (6) 排水量について、排水量実績のない事業所は排水実績とみなしました。
- (7) エネルギー使用量は、電力、燃料をCO₂換算しています。
- (8) 有価物の売却益には、廃棄物の再資源化による費用の削減効果は含まれません。

環境投資額 (百万円)	862
総投資額 (百万円)	99,452
環境投資額 / 総投資額 (%)	0.9

- (9) 主原材料使用量は、資材購入実績より算出しました。
- (10) 用水使用量には、工水、地下水を含みます。
- (11) 製品対応・包装等のリサイクル費用は、容器包装リサイクル法に基づく指定法人への委託料金です。
- (12) EMS構築・運用・認証取得・審査費用には環境保全対策組織運用費用を含みます。
- (13) 環境配慮製品研究開発件数には、本社機能の研究開発部門におけるテーマ数を集計しております。
- (14) 環境情報開示の掲載件数は、産業5誌に掲載された件数です。

環境会計(三隈川サイトの2000年度集計結果)

分類	環境コスト				経済効果 環境保全活動による当該年度節減額合計(千円)	環境保全効果			当該年度 環境負荷総量	前年度対比 の増減量
	当該年度 投資額合計 (千円)	当該年度環境 保全維持管理費 (千円)	うち新規活動の 維持管理費(千円)	当該年度人員 (従業員:人)		環境保全活動 による当該年度 負荷改善結果	法規制遵守及び その他の実績 (当該年度分)			
1.事業所内エリアコスト										
公害防止 (法規制管理)	大気汚染防止	0	121,544	0	3			大気 の 法遵守状況は P46を参照	大気放出	
	水質汚濁防止	0	15,809	0				SO _x (t) 11.2	SO _x (t) 0.3	
	騒音防止	0	359	0				NO _x (t) 26.8	NO _x (t) 0.8	
	振動防止	0	0	0				ばいじん(t) 0.2	ばいじん(t) 0.0	
	悪臭防止	0	0	0				排水量(t)		
地球環境保全	温暖化防止 (緑化推進を含む)	2,000	2,101	687	0	電力・燃料節減額 50,875	CO ₂ 削減量(t-C) 841	社内緑化面積(m ²) 社内植樹本数(本) 0	エネルギー使用量(t-C) 11,761 -538	
	オゾン層破壊防止	0	0	0	0		回収・処理量 (CFC-11換算t) 0.01			
資源循環	省資源 (社内リサイクルを含む)	0	79,762	0	10	原材料等節減額 461,715	原材料等削減量(t) 5,861		資源使用量(t) 16,500 -5,785	
						用水節減額 0	用水削減量(t) 0		用水使用量(t) 502,670 1,492	
	社外リサイクル (有価物売却含む)	0	97,282	0		有価物売却益 132,794	有価物売却量(t) 538			
							社外リサイクル量(t) 1,948		社外リサイクル量(t) 1,948 749	
	廃棄物削減	2,750	1,089	1,089		処分委託節減額 1,908	廃棄物削減量(t) 268			
	廃棄物処分	0	11,170	0					廃棄物処分委託量(t) 18 -586	
リスク管理	化学物質排出対策	0	200	0	0		PRTR対象化学物質 の排出削減量(t) 6		PRTR対象化学物質の排出量(t) 5 -21	
	土壌汚染リスク管理	0	46	0	0			対策実施件数(件) 0		
2.上・下流コスト										
	グリーン購入システム	0	0					環境調査実施件数(件) 0		
	製品対応・包装等のリサイクル	0	30		0					
3.管理活動コスト										
	環境保全対策組織運用	0	82		1					
	EMS構築・運用	0	621		1					
	EMS認証取得・審査		1,688							
	環境教育		178					教育受講延べ人数(人日) 442		
4.研究開発コスト										
		0	0		0			環境配慮製品研究・ 開発件数(件) 0		
5.社会活動コスト										
	環境関連団体への 寄付、参加		225					社外緑化面積(m ²) 社外植樹本数(本) 25本		
	社外の緑化推進							ボランティア活動の 参加延べ人数(人日) 48		
	環境情報開示		0					出稿・掲載件数(件) 0		
6.環境損傷コスト										
	土壌汚染・ 自然破壊等修復	0	0		0			修復実施件数(件) 0		
	環境関連保険料		0							
	賦課金		1,302							
	罰金、課徴金、訴訟		0							
総計		4,750	333,489	1,776	15	647,292				

- (1) 当該年度投資額は2000年度の支払い額です。
(2) 当該年度環境保全維持管理費には、設備の減価償却費を含み、人件費は含まれておりません。
(3) 当該年度人員は、業務量比率を合計した人員です。
(4) 大気放出は、燃料使用量より算出しました。なお、NO_x及びばいじんについては、ばい煙発生施設を対象として集計しております。
- (5) エネルギー使用量は、電力、燃料をCO₂換算しています。
(6) 用水使用量には地下水を含みます。
(7) 有価物の売却益には、廃棄物の再資源化による費用の削減効果は含まれません。
(8) 環境調査実施件数は、サイトとして実施した取引先企業調査の件数です。
(9) 製品対応・包装等のリサイクル費用は、容器包装リサイクル法に基づく指定法人への委託料金です。
(10) 出稿・掲載は、サイト取扱いの件数です。